

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 21日

事業所名:あいわの里子ども療育センター 保護者等数(児童数) 70 回収数 57 割合 81%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	96%	2%		2%		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	86%	4%		10%	専門性のあるスタッフがもう少しいると良い。	すぐに専門性のある職員を増やすことは難しいですが、研修などにより質の向上をしていきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	95%	2%		3%	トイレ内に手すり・全身鏡も必要かと思う。	いただいた意見を施設長・職員と協議していきたいと思います。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	96%			4%	いつもとてもキレイで安心して利用している。	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	96%	2%		2%	支援者支援の視点が中心になっていることもある。	コロナ禍ということもあり、しっかり話しを行う時間が持てなかったと思います。今後どのように工夫できるか検討していきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	88%	2%		10%	個々に合った支援内容で本人に無理のない計画や目標が立っている。 一人一人の特性を理解されている。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	96%	2%		2%	個々の特性を配慮しての支援がもう少しあると良い。	特性への理解を深める研修への参加と、職員全体への伝達を行っていきたいと思います。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	93%			7%	いろいろと活動内容が異なり、工夫されていると思う。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	65%	5%	4%	26%	通園している為、交流がある。 コロナ禍で難しい。	実際に交流を行うためには目的が必要だが、今はそれを見つけていない状況です。必要時に検討したいと思います。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	89%	7%		4%	運営規定の詳細については説明がないと思う。	運営規程の説明を今後はもう少しわかりやすく行いたいと思います。
保護者への説明等	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	98%			2%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	72%	5%	4%	19%	以前はことばの通信のようなものがあったと思う。褒め方、対応の仕方等プリントであると嬉しい。 家族支援への取り組みが少ないと思う。	ことばの通信が出せるのか職員間で協議してみたいと思います。 家族支援についてはコロナ禍でのあり方を検討していきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	95%	3%		2%	小さな気付きもよく報告して頂き、嬉しい。 家庭では気付かないことを聞けて勉強になる。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	91%	5%		4%	ご相談下さいと声をかけて頂くが、一歩踏み出せない。定期的に確認等行えると良いと思う。	よりご相談しやすい雰囲気作り、声掛けの仕方など工夫をしていきたいと思っています。 今後も定期的に話し合いの機会作りに努めます。

	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	51%	19%	4%	26%	コロナ禍で難しいが、文書で説明があり助かります。	保護者茶話会という形でどうか実施できるように努めています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	91%	4%		5%	いつも丁寧に对应して下さり、感謝している。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	96%	4%			とても相談しやすく、それに対して分かりやすくアドバイス頂いている。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	90%	5%		5%		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	91%	2%		7%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	70%	5%	2%	23%	マニュアルはあるが説明を受けていない。	一年の中でマニュアルの内容をお伝えできるように準備をしていきたいと思えます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	61%	5%	2%	32%		訓練内容の写真をお便り等に掲載してお知らせしていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	98%			2%	保育園ではできないことを経験でき、楽しく通っている。通所でとても成長してくれたと思う。	
	23	事業所の支援に満足しているか	100%				大変満足している。きめ細かなサービスで、感謝している。	今後も職員一同頑張っていきたいと思えます。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。